

おうちのはなし

253

「素敵ですね」「珍しいですね」次のひと言を待つていて。語れば長いことながら、・・・出会いから始まる物語り。



「simple is best」でいい?

住宅メーカーの住宅展示場やカタログ写真に、違和感がありませんか。

それはキレイに整えられ、コーディネートも行き届いていますが、ほんとうにこんな生活ができるのだろうかと考えてしまいます。そうでなくとも住宅展示場は、現実にそのまま建てられる人はいるのだろうかと、疑いたくなるほど立派な家が並んでいます。

住宅メーカーのカタログはいかにも憧れの風景に見えます。でも、こんな生活がほんとうにできるのでしょうか。現実の生活には、生活を支えるためのモノがあふれています。その意味では、どうしても作られた空間ではないかという違和感を感じてしまいます。



その違いを理解して、我が家家のコーディネート手法はないものでしょうか。

このような時に、最もよく聞かれるキーワードは、「simple is best」です。

我が家のコーディネート

—私らしさを演出するテクニック

- ・シンプル・イズ・ベストでいい?
- ・時間がかもしだす雰囲気
- ・「真・添・控」でコーディネート

『飛行機』

飛行機に乗ることが大好きです。

先日、空港が混んでいてしばらく空を旋回していました。窓から外の景色をじっと見ていて、空にふんわりと浮かんでいるかのような感覚だなあと思いました。凄いスピードで動いているのに、です。自分も高速で移動しているからそう見えるということは理屈では何となく「そうか」と思っても、どうしても不思議な感覚になります。

空の上から地上を見ると、町や村、車や船がジオラマのように見えます。少し地上に近くなると、水をたたえた田んぼに空が映り込み、静かな鏡のように美しく見えます。田植えが終わった田んぼは、隅まできっちりと角になるように稲が植え

られているのが見えます。縦に長く何列にも規則正しく並んで植えられ、最後は横に並べて植えてきちんと『結び』というように植えられていて、大地を大切に使わせていただいている気持ちがそのまま田んぼに表れているようです。

人間の営みとしてこうした使われ方をする分には、地球も微笑ましく大地を貸してくれているのではないかという気がします。

でも、大地を傷つけるような使い方をしていたら、無口な地球もそのうち大激怒して手がつけられなくなるかもしれません。

最近は特に気を揉んでしまいます。

しかし、どうして飛行機が空を飛べるのか。何度も教えてもらっても感覚的にわからないんだよなあ。

ママはインテリアコーディネーター

一般社団法人 日本インテリアアントンダント協会 理事長 小川千賀子

私らしさを演出するテクニック



我が家のコーディネート

住まいづくりの難しさは、なによりも目の前にならないものを、イメージしなければならないことです。図面を見るだけで完成をイメージするのは、慣れている人でも簡単ではありません。その中で、我が家家の個性を発揮することはさらに難しいことです。実際に暮らしへじめて、住まいながら個性を発揮することは簡単に思えますが、我が家家のコーディネートも納得できていない人は多いようです。暮らしの空間をコーディネートするのに、どのような進め方をしたら良いのでしょうか。

さまざまなモノが雑多に揃うと複雑さが増し、コーディネートが崩れている

ように感じてしまします。その点、デザインの要素となるものを極力減らし

て、シンプルに研ぎ澄ませば整って感じます。その意味では、確かに「simple is best」は答えのひとつではあります。

しかし、「simple is best」に徹したコーディネートには、先にあげた展示場やカタログの写真と同じような、非現実的な感覚があります。生活感がなく、嘘くさい、どこか作られたコーディネートだと思います。

逆にシンプルでなくとも実際に住まわれている写真の中にも、しっかりととしたコーディネートを感じさせる方たくさん見かけます。これらの事例の多くが、どこかに迫力を感じさせてくれるコーディネートです。

「simple is best」とは、住宅を作品として設計しデザインする人のための言葉であり、実際に生活している人の生活に通じるものではありません。

その意味では、生活者にとってシンプルであることは最上のことでなく、基本となるべきことです。基本をシンプルにしておくという意味では、生活者にとっては「simple is base」であることが大事なのです。

そして、ベースとなるシンプルな空間に「時間」をかけて生活を重ねることで、ほんとうのコーディネートが完成してゆきます。つまり、冒頭で感じた違和感というのは、「時間」を感じさせるか否かにあるのです。

我が家家のコーディネート

「時間」の雰囲気

住宅展示場やカタログの写真に、時間が感じられないとはどんなことでしょうか。

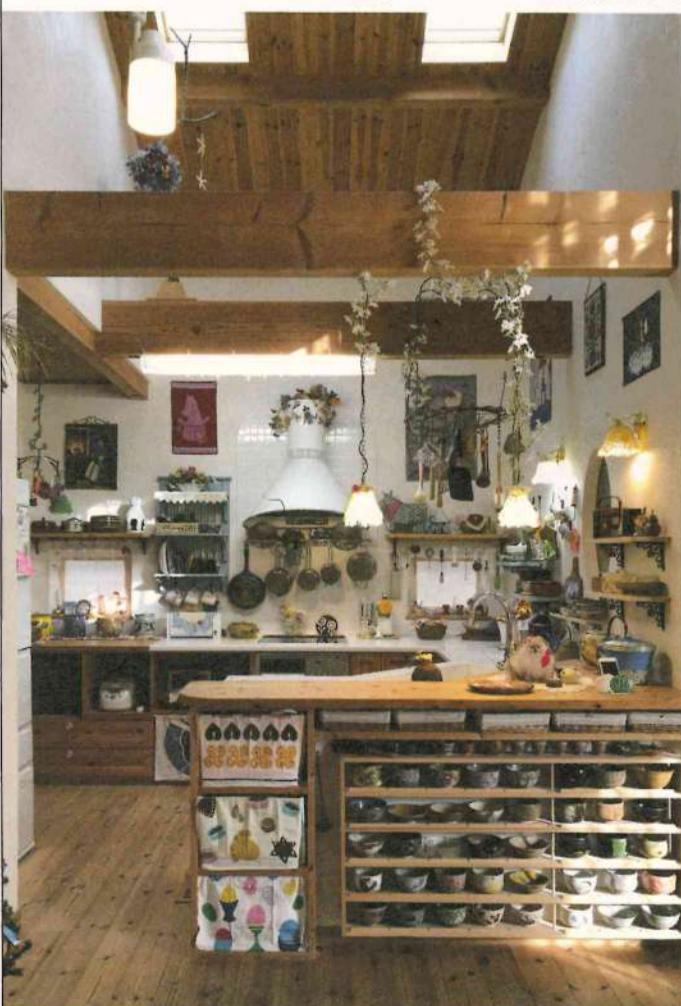
より多くの人に理想の家として見えるように、展示場を飾り、撮影してカタログを制作するには、相応のプロが知恵を出し時間もかけてコーディネートしているはずです。

しかし、どんなに時間をかけても、展示用や撮影用に揃えたものは一度に揃えたものでしかありません。一方、住まい手が暮らしながら置いているものは、それぞれに違うタイミングで揃えたもので、歴史がにじみ出ています。

現実的な生活の中では、新しい家を持って行く家具もあれば、新しく買い揃える家具もあります。リビングセットを買うタイミングと、観葉植物を買うタイミングは違い、購入してくる店が違うのも当たり前です。ましてや他に、小物類は数え切れないほどたくさん揃えるタイミングがあります。

中には先祖伝来の家具があって、自分の意志で選ぶことができなかったものが混じることもあります。似たようなデザインに見えて、年季の入ったものは、どこか迫力が違うものです。多少の傷や疲れも、その家具や小物の景色のひとつとして魅力を醸し出します。

そのわずかな違いが、全体としての統一感を、ほんの少し崩すことになります。つまり、展示場やカタログの写真に感じる嘘くさは、一度に揃えたもので統一されすぎているところにあるのです。どんなに技術力を高めても、年季の入った職人の感性にはかなわないように、私たちは、こうした微妙な違いを感じ取っているのです。



コーディネートの妙

一方、統一感がなくなり、雑然としたインテリアは、醜いものです。

実際に暮らしていると、その時に必要とされるものを買い足していくので、どうしても揃えることが難しくなってしまいます。もちろん、さまざまな家具や小物の候補の中から、良かれと思うものをしっかりと絞り込んで選んだつもりなのですが、一部屋に揃えると、どこか統一感が狂ってしまいます。

統一感と書いても、絶妙のバランスの中にあるということです。インテリアコーディネートの勉強は、理論を組み合わせて、この統一感を理解しようとするのですが、微妙なバランスは感性にあって、簡単に修得できるものではありません。

さらに難しくするのは、多少のバランスの不一致も、圧倒的な量で埋めることによって、また新しい統一感が生まれることがあります。

たとえば、本棚を想像してみてください。その中に、すべて全集が並んでいたら、それは写真に撮っても綺麗に整理された本棚です。

しかし、全集だけの本棚を置いている人が本当にいるだろうかと疑いたくなります。本も一度に買うものではなく、読みたいものを買ってゆくうちに揃うものです。

当然、サイズや色も違います。この本を縦横に雑然と入れたのでは、醜い本棚になってしまいます。せめて高さを合わせて並べれば、多少の整理はつきますが、これでも雑然とした感覚はぬぐい去れないでしょう。

ここに、ひとつのテーマが見えてくると、雑然さが緩和されてきます。たとえば一人の作家の本を並べたり、本のジャンルが統一されたりすると、サイズや色のばらつきが気にならなくなるのです。まさに個性が見えてくるということです。

また、本棚が数十列も連なって壁の一部となれば、逆に立派なインテリアとして成立し、写真を撮っても写り映えのするものになります。さすがに一気に集めることは難しく、まさに集めてきた歴史を感じさせる迫力が生まれます。

時間をかけることは、必然的に複雑さを抱えることになります。そのためには、家具選びや小物選びにも、コツがあります。



私たちを演出するテクニック

「真・添・控」でコーディネート

そのコツを教えてくれるのは、じつは華道の中にあります。

流派によって違いがありますが、「真・添・控」とか、「主・副・客」などといった、3つの役割を知ることができます。いわゆる主人公と、脇役と、控え役とを表していると考えたら単純です。ここでは仮に「真・添・控」のことばを借りて書くことにします。

たとえば最初に、我が家のコーディネートの「真」をしっかり決めておけば、それだけで統一を図ることができます。

さまざまなアイテムを選ぶ時には、どうしても今、目の前にあって手に入れようとするものを「真」として考えがちです。そして、予算とも合わせながら、いろいろな候補を並べて、いちばん良いと思うものを選びます。すると、ひとつのインテリアの中にたくさんの「真」が持ち込まれてしまい、互いに主張をしあうことで統一感が崩れるのです。「真」はあくまでも、コーディネート全体の中の主人公でなければなりません。

具体的には、空間の中でいちばん大事にしている、あるいは大事にしたい「モノ」を、先に決めることです。

大きさの大小は問いません。

ソファのような大きなものでも、壺とかさらに小さなものでも良いでしょう。たとえば壺であれば、古伊万里などの磁器を「真」にする場合と、土臭さの残る唐津の陶器を「真」にする場合は、数寄屋づくりと古民家ほどの違いがあります。

そして、その「真」になった「モノ」を尺度にして、買い足してゆくアイテムが合うか合わないかを判断してゆくとぶれることが少なくなります。逆に、この「真」が移り変わるとコーディネートは次第に崩れてゆきます。「真」は大切なもののだけに、手放すこともないはずです。

「添」は大きさ、「控」は数

「真」が決まれば、次に「添」です。このコツも単純で、思った以上に大きなものを用意することです。「真」がしっかりとといれば、大きなものでも負けることはないはずです。むしろ「添」は、「真」のテーマを空間全体に知らしめてくれる役割を担います。そして、大きさがあるだけに、統一感の基点になってくれます。しかし、「添」はあくまでも「添」です。「真」とのコーディネートが合わないものは、大きなものを選んではいけません。

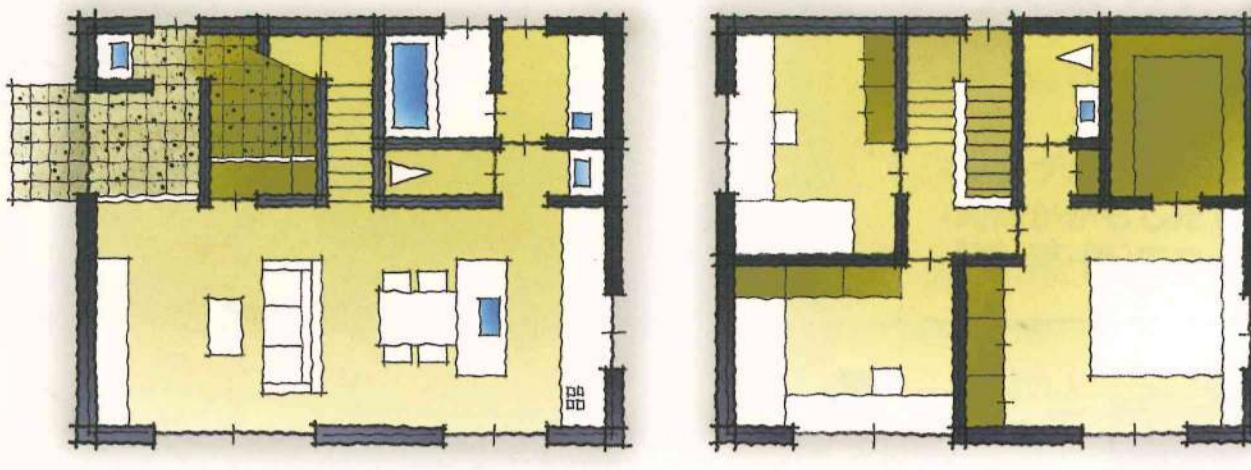
3つ目の「控」のコツは、数です。

「真」「添」に沿って選ばれた「控」のものであれば、コーディネートを崩すことなく、数があればある程「真」への本気度を表すことができます。そして数は、当然、時間や歴史も感じさせてくれるようになります。

建築家であり芸術家、哲学者でもあったミース・ファン・デル・ローエが愛用していた言葉である「神は細部に宿る」の通りに、その部屋の中にある細やかなところにまで、「真」のかけらが「控」として行き届けば、まさに、この空間は本物となります。

たとえばちょっとした手作りの小物にも「真」が見えれば洒落ています。恐らくこの部屋を訪れた客人が、「控」として揃えられた小さなかけらを発見したら感動するに違いありません。

新築のインテリアをどのようにコーディネートするか悩むだけではなく、住まいながら我が家のコーディネートを楽しむことが大切です。しっかり時間をかけて、自分が大切にしたいと思うものを、ぜひ決めてみてください。



1F 15.8坪 2F 15.8坪 TOTAL 31.5坪

バックヤードの家

玄関裏に階段下を利用して大きなウォークインクローゼットを設ける。階段を挟んで水周り。LDKや居室での豊かさは、バックヤードの広さに比例する。単純な矩形の中にパズルの様に組み込まれている。

**スタイルの陰影を柄のように…**

TV壁面のタイルに照明をあてることで陰影を空間のポイントになる柄のように楽しめます。木目オーレフィンパネルは実は梁です。デザインのように見せることで梁の存在感をプラスに演出します。

**リビング**

TVパネル	デザインクラボオリジナル	ラグ	モリヨシ/スムースアイボリー
TVボード	デザインクラボオリジナル	クッション	HARLEQUIN/Aarkona Velvet 5663
ソファー	デザインクラボオリジナル	梁オーレフィンパネル貼り	大日本印刷/WS-5092E
本棚	デザインクラボオリジナル	天井梁木目クロス	サンゲツ/FE-4714
パーソナルチェア	ATIC/ドンドーロ	壁アクセントクロス	ルノン/RH-9567
センターテーブル	ブラック色	レース	東リ/KTB4438
センターテーブル小	バモウナ/TUC-88E BK	LIBRARYスポット	ODELIC/OS047213ND
壁面化粧ボード	バモウナ/TUS-38E BK	www.sumarepi.jp/ すまレピ	検索

**ホームシアター・トータルコーディネート**

自宅にホームシアターをつくりたいという人にとって心強い会社がDYNAUDIO JAPAN社。1992年から世界的なハイエンドオーディオスピーカーメーカーDYNAUDIO社(デンマーク)の日本総代理店として、国内オーディオ・音楽ファンに製品を紹介しています。また、一部のマニアだけではなく、より多くの人たちに堪能してもらいたいと、ホームシアターの企画・設計・施工も行っています。

「ホームシアターをつくりたいが、どこから手をつけたらいいかわからない」に対して、単なる機器の導入だけではなく、インテリアとのコーディネートやリフォームまで、各専門スタッフが顧客の要望を聞き、きめ細かくサポート。映画やコンサートはもちろん、ワールドカップのようなスポーツイベントを、まさにその場にいるような臨場感のある環境で鑑賞できます。



DYNAUDIO JAPAN 株式会社 on and on事業部

ひとに教えたくなる チョッといい話

ホームシアターを導入したいけど、機械に不安というご相談を一つ一つ解消して完成できました。機材毎のリモコンをまとめ、使い慣れたスマホやタブレットで操作可能なプログラムリモコンも提案、ご家族誰もが使いこなされています。ホームシアター、4K放送、ハイレゾ、音楽ストリーミング等、進化が目覚ましいホームエンターテイメントを導入するお手伝いをいたします。

- 価格: お見積り
- 403掲載商品: G-0314_001

www.order403.com/
**省エネ義務化**

2022年6月15日、参議院本会議で改正建築物省エネ法が成立しました。

これまで2,000m²以上の大規模建築物だけに省エネ化への適合義務が課されていたものが、2021年4月から、300m²以上の中規模建築物、いずれも住宅以外の建物が対象となり、住宅では大規模・中規模の届出義務が課され

ました。同時に、300m²以下の建築物は住宅も含めて、説明義務が課されます。

そして、今回成立した法律により、いよいよ2025年度から一般住宅を含めたすべての建物に、より高い省エネルギー化を進めた建物とするよう義務が課せられることになります。

同法の目的は、成立した正式名称の中にあります。その名称は、「脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律案」です。

地球温暖化に端を発したエネルギー問題から、脱炭素への取り組みは、世

界中の国が目指しているものです。日本も例外ではなく、日本全体のエネルギー消費量で見ても、家庭部門は15%あります。少なく思えるかもしれませんが、じつは削減目標の割合が最も高いのは、産業部門よりも家庭部門、つまり住宅になっていきます。いよいよ政府も、この目標に向かって省エネへの厳しい舵を切り始めたということです。



コロナによる流通の停滞や、ロシアのウクライナ侵攻で木材価格も高騰している折、さらに工事費の負担が増えると考えると、住宅取得へのハードルが高くなりそうな機運です。

しかし、それほど悲観するほどのことではありません。平成28年の省エネ基準では、仕様によって断熱性能を確保する方法も示され、義務化される基準は決して高いものではなくになっているのです。

工務店は業務も増えて負担が大きくなっていますが、消費者はそれほど大きな心配をする必要もないでしょう。

おうちのはなし

いつかは建てる、
住まいづくりのための、
情報紙「おうちのはなし」

※発行内容は予告なく変わることがあります。



日本の住宅建設の担い手
住まいづくりの手順
長期優良住宅制度
建てるなら、やっぱり木の家
家歷書の価値
洋風デザイン・和風デザイン
建築費の内訳の見極め方
住まいづくりにかかる諸経費
太陽光発電住宅特集
家庭内事故と対策
これからの住まいと暮らし

住宅情報紙「おうちのはなし」を年間購読しませんか？

年間24回発行×単価120円+配送料100円
年間5,280円(税別)

毎月1日・15日頃、ご自宅にお届けいたします。

TEL 03-6272-6434
FAX 03-6272-6449

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 4F
www.ouchi874.org/

一般社団法人 住まい文化研究会

リフォームに、新築に、
住まいづくりのセカンドオピニオンをお届けします。

おうちのはなし 120円

www.ouchi874.org/

発行人:一般社団法人 住まい文化研究会
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 4F
主筆 石川新治

おうちの家計簿

こんには、
アールです!
L.R.コンサルティング株式会社
代表取締役 吉川浩一

前号では最大400万円の補助金が出る「外張り断熱」についてお伝えしました。家全体の断熱工事を考えている方にはうってつけの工法ですが、そこまで大掛かりでなくて、もっと簡単に出来る断熱をお考えの方にお勧めのが「内張り断熱」です。たとえばリビングだけとか1階だけを断熱したい時に有効な方法です。こちらも国から最大200万円の補助金が貰えます。

従来工法では部屋の内壁を解体して断熱材を充填、その上に内壁を復元してからクロスを貼って仕上げます。また床も解体して断熱材を充填してから床を復元するか、床下から断熱材を吹きつける方法が主流でした。それに対して「内張り断熱」では壁や床は解体せずクロスや床仕上げ材だけを剥がしそこに断熱パネルを貼り、その上から仕上げ材を貼るシンプルな工法です。窓についても従来は窓枠ごと外して新しいサッシに交換していましたが、最近は既存の窓はそのままにして内窓を設置する方法が主流になっています。

「内張り断熱」で使う断熱材は魔法瓶や冷蔵庫などに使われている真空断熱

材を住宅建材用のパネルにしたもの。特徴は厚さ12mmでグラスウール断熱材215mmと同等の断熱効果を得られるため既存壁の内側に貼りつけても部屋が狭くなりません。そのほかにも、

- ①従来型部分断熱では1部屋1週間程度かかる工事期間が内張りでは2~3日できる。
- ②普段の生活をしながら1部屋ずつ工事が可能。
- ③工事費も従来型断熱工事より3割程度安くなる。

などなど、多くのメリットがある「内張り断熱」にして最大200万円の補助金を使って、夏は涼しく冬は暖かい家にしみてはいかがですか。



キッチンガーデンを楽しもう!

最近の園芸業界の植物動向をみると、急激に野菜苗、ハーブ苗、フルーツ苗の需要が伸びています。

美しい花やガーデンの景観を楽しむだけでなく、暮らしの食文化もあるキッチンガーデンは、私たちに喜びを与えてくれます。

自分で育てて、食したり、ポプリやお茶にするといった楽しみは女性だけで

なく、男性にも人気があります。夫婦でキッチンガーデンを楽しむ姿は、とても素晴らしい生活スタイルです。

欧米のガーデンセンターでは、専用の縁取りや小さな収納倉庫、育苗用の小さな温室のようハウスなど、キッチンガーデンに必要なグッズが充実しています。

日本でも、戸建の住宅だけでなく、ベランダやテラスなどの狭いスペースをうまく活用した演出が、今後も増えてくることでしょう。通常の花壇にもハーブやフルーツを積極的に選択していくのもよいでしょう。

欧米のガーデニングには、コンパニオ

ン・プランツという概念があります。コンパニオンとは「仲良し」という意味です。

コンパニオン・プランツは、野菜類などと一緒に植えることで、害虫を防いだり、生育をよくしたり、さまざまな効果が期待できる植物です。ハーブ類などがその代表です。

たとえば、キッチンガーデンの花壇の縁取りに、線虫の発生を抑制するマ



心地よい暮らしは、あたらしい窓から。

組合せは全21パターン

外観色 ブラウン カームブラック ピュアシルバー ホワイト ブラチナステン

内観色 クリア ナチュラル ダークブラウン ホワイト ブラチナステン

YKK AP株式会社 お客様相談室 0120-72-4134 受付時間／月～土9:00～17:00(日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

断熱性に優れた樹脂を室内側に使った「エピソードNEO」。エアコン効率を高めながら、不快な結露も抑えます。好みのカラーが選べて、インテリアにもマッチ。毎日の暮らしをもっと素敵に、もっと快適に彩る、あたらしい複合窓です。

※【平成28年省エネルギー基準】「建具とガラスの組合せによる開口部の熱貫流率 樹脂と金属の複合材料製建具+Low-E複層ガラス(中空層10mm以上)」国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」による。

あたらしいアルミ樹脂複合窓

エピソードNEO

窓を考える会社
YKK AP

住まい文化の栄

江戸日本の経済文化

大阪堂島取引所が、日本で唯一の米先物取引所として2011年に復活してから11年、コメ取引が成立しないまま幕を閉じることになりました。小さな記事ですが、じつは日本の文化や経済の力を知る話です。

堂島米取引所のような商品取引所は、流通している商品の安定化を図るためにつくられました。今では商品だけではなく、為替などの金融資産も取引され金融デリバティブと呼ばれるようになり、世界のデリバティブ取引の8割にも及びます。



取引の場となる立会場を備えた世界最初の商品取引所は、1848年のシカゴに始まるというのが通説です。

しかし、じつは1600年代にはすでに堂島でコメ取引が始まっています。しかも、単純な現物商品の取引をするのではなく、先物という現物が無く

ても、証書などの信用を基に将来の取引をするものです。

当時の通貨よりもコメの方が、信頼が高かったことが背景にあります。ですから、藩も大名もそして武士も、何石取とコメの量で示されていました。

こうした先物市場は、保険のような

信頼が基礎として必要となるので、国の保障がなければ維持できません。シカゴの商品取引所ができる100年以上も前の1730年、享保15年に江戸幕府の公認を得て世界で初めて先物取引所として開かれました。しかも、先物取引は現実の相場との差異を清算する仕組みも必要で、「消合場」という清算機関も備えていました。

黒船が来て、西洋文化が日本に流れ込んできたというイメージばかりが強く残りますが、日本の工芸品や浮世絵などの文化が世界に飛び出していったのと同じように、商品取引やさらに進んだ先物商品取引という経済活動も世界に羽ばたいていたのです。

リーゴールドと一緒に植えることにより、病害虫の対策になります。また、ラベンダーの芳香は、蚊を寄せつけにくく、私たちの暮らしにも役立ちます。

このように、植物とコンパニオン・プランツをうまく組み合わせて植えましょう。ただし、組み合わせによっては、互いに生育が悪くなる植物もありますので、注意が必要です。